

公益社団法人 日本地下水学会 2014 年度 定期代議員総会 議事録

1. 開催日時：2014 年 5 月 10 日（土）15：00～17：30

2. 開催場所：日本工営株式会社 会議室 東京 麹町

3. 代議員総数：28 人

4. 出席代議員数：

出席 18 人 欠席 10 人

○：出席，×：欠席

公益社団法人 日本地下水学会代議員							
井岡聖一郎	○	石田 聡	○	今井 久	○	江種 伸之	×
小野寺真一	○	小菅 誠一	×	小松 満	×	下村 雅則	○
白石 知成	○	進士 喜英	○	鈴木 弘明	○	大東 憲二	○
高橋 直人	○	竹内 真司	×	唐 常源	×	登坂 博行	×
中川 啓	○	中野 勝志	○	長谷川琢磨	○	林 武司	○
菱谷 智幸	×	檜山 哲哉	×	深田 園子	○	丸井 敦尚	○
靱井 和朗	×	山口 嘉一	×	山中 勤	○	吉岡 真弓	○

5. 欠席者の内、委任状受領者

10人：江種 伸之，小菅 誠一，小松 満，竹内 真司，唐 常源，登坂 博行，
菱谷 智幸，檜山 哲哉，靱井 和朗，山口 嘉一

6. 総会の成立

合計 28 名が議決権を行使する状態にあり，総会は成立する。

7. 議長：下村 雅則 代議員

8. 議事録作成者：理事 川端 淳一

9. 代議員総会資料

資料－1：2014 年度 公益社団法人日本地下水学会 定期代議員総会 議事次第

資料－2：2014 年度 公益社団法人日本地下水学会 定期代議員総会 議案書

資料－3：公益社団法人日本地下水学会 2013 年度事業報告書

資料－4：公益社団法人日本地下水学会 2013 年度決算関連資料

資料－5：公益社団法人日本地下水学会 2013 年度監査報告書

資料－6：公益社団法人日本地下水学会 2014 年度事業計画書

資料－7：公益社団法人日本地下水学会 2014 年度予算関連資料

10. 議事の経過の要領およびその結果

定刻に至り、司会進行役が4. のとおり総代議員の議決権の数の過半数に相当する代議員の出席もしくは委任状があったので、本会は適法に成立したので開会する旨を宣した。議長の選任について代議員に諮ったところ、満場一致をもって代議員 下村雅則氏が議長に選任された。下村雅則代議員は、議長席に着き、直ちに議事に入った。

その後、川端淳一総務委員長より本日の議案並びに準備資料構成の説明がおこなわれた。

【審議事項】

第1号議案：2013年度（公益法人第4期）決算承認の件

- ・議長の指名により、高坂信章会計委員長から、資料-4に基づき2013年度貸借対照表、損益計算書、財産目録に関する報告があった。引き続き、村田正敏監事から、資料-5に基づき適正な執行がなされていることを確認したとの報告がおこなわれた。
- ・2013年度決算について代議員に諮ったところ満場一致で了承された。

【報告事項】

1. 2013年度事業報告の件

- 議長の指名により、川端淳一総務委員長から、資料-3に基づき2013年度事業報告があった。

2. 2014年度事業計画の件

- 議長の指名により、川端淳一総務委員長から、資料-6に基づき2014年度事業計画に関する説明があった。

3. 2014年度予算に関する件

- 議長の指名により、高坂信章会計委員長から、資料-7に基づき2014年度予算に関する報告があった。

以上をもって本日の議事が終了したので、議長は17時20分閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し議長及び議事録作成者が次に記名押印する。

2014年6月6日

公益社団法人日本地下水学会 代議員総会

議長：下村 雅則

議事録作成者：川端 淳一



公益社団法人 日本地下水学会 2013 年度 事業報告書

本学会における事業は以下のように分類されている。

- 公益事業－1 [公1]：地下水に関する学術結果等を収集，編集，公表する事業
- 公益事業－2 [公2]：地下水に関する講習会，シンポジウム，見学会等を開催する事業
- 公益事業－3 [公3]：地下水に関する特定テーマの技術開発，研究等を行う事業
- 公益事業－4 [公4]：地下水に関する相談事業
- その他 [他1]：表彰事業
- 共通事業 [共通]：共通事業

それぞれの項目毎に事業報告を記す。

[公1] 地下水に関する学術結果等を収集，編集，公表する事業

1. 会誌編集事業

- ・会誌 55 巻 2 号，3 号，4 号，56 巻 1 号を発行した。55 巻 2 号は小特集「これからの地下水資源の利用のあり方」，として発刊した。55 巻総ページ数 410。
- ・学会掲載論文等の電子公開を引き続き J STAGE を利用して実施した。

2. 定期講演会等の主催

- ① (公社) 日本地下水学会春季講演会
日時：2013 年 5 月 18 日 (土)
場所：千葉大学松戸キャンパス
参加者数等：参加者数 134 名，講演件数 38 件，展示件数 6 社
- ② (公社) 日本地下水学会秋季講演会
日時：2013 年 10 月 10 日 (木)～10 月 12 日 (土)
場所：秋田県民会館ジョイナス
参加者数等：参加者数 135 名，講演件数 57 件，展示件数 2 社，見学会参加者 31 名
- ③ 第 19 回地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会
主催：(公社) 日本地下水学会，(公社) 地盤工学会，(社) 土壌環境センター
(公社) 日本水環境学会，(社) 廃棄物資源循環学会
日時：2013 年 6 月 13 日 (木)，14 日 (金)
場所：京都大学
参加人数：参加者数：520 名，発表件数：152 件，企業展示：29 社

3. 講演会等の後援，協賛

- ① 日本水大賞委員会主催：第 16 回日本水大賞，後援
- ② (公社) 地盤工学会主催：「はじめて学ぶ土壌・地下水汚染」講習会，2013 年 6 月 24 日，地盤工学会 (東京)，後援
- ③ (独) 産業総合研究所主催：「第 49 回東・東南アジア地球科学計画調整委員会 (CCOP) 年次総会，2013 年 10 月 21 日～26 日 (仙台)，後援
- ④ 日本地熱学会主催：平成 25 年度日本地熱学会学術講演会，2013 年 11 月 7 日～9 日 (千葉)，協賛
- ⑤ (社) 地盤工学会関西支部主催：地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム，2013 年 11 月 8 日 (大阪)，協賛

[公2] 地下水に関する講習会，シンポジウム，見学会等を開催する事業

1. 講習会事業

①地下水シミュレーション（実習）講習会

日時：2013年11月6日（水），7日（木）2日間

場所：（公社）地盤工学会 大会議室

主催：（公社）日本地下水学会

後援：（公社）地盤工学会，（一社）土壤環境センター

受講者数：24名

②現場調査（揚水試験）講習会

日時：2013年12月3日（火），4日（水）2日間

場所：（独）産業技術総合研究所 つくば中央 第7事業所内会議室

主催：（公社）日本地下水学会

共催：（独）産業技術総合研究所

後援：（公社）地盤工学会，（一社）土壤環境センター，（一社）全国地質調査業協会連合会

受講者数：24名

2. シンポジウム開催事業

①シンポジウム「Hydraulic tomography の最近の技術動向」

日時：2013年10月8日（火）

場所：（公社）地盤工学会 大会議室

主催：（公社）日本地下水学会

参加者数：26名

②シンポジウム「地盤沈下の現状から見る今後の地下水管理」

日時：2013年12月1日（日）13：00～17：00

場所：日本大学 文理学部 百周年記念館国際会議場

主催：（公社）日本地下水学会

後援：（公社）地盤工学会，日本水文科学会，（一社）水文・水資源学会，

（一社）全国地質調査業協会連合会

参加者数：94名

3. 見学会の開催

一般市民向けの湧水見学ツアー「帷子川付近の湧水を訪ねて－湧水と河川水の形成－」を2013年10月27日（日）に実施した。参加者65名

[公3]：地下水に関する特定テーマの技術開発，研究等を行う事業

1. 研究グループ活動

①「地球温暖化と地下水の水資源評価に向けた課題抽出研究グループ」では，気候変動による地下水環境への影響について検討課題を抽出し，抽出された課題について検討を開始した。

②「地下水学の名著を読む研究グループ」では，地下水学の各分野における名著に相当する重要な論文を選定・解説し，『地下水学の名著を読む（1）～（3）』を学会誌へ掲載した。

2. 受託事業

独立行政法人産業技術総合研究所から「海域地質環境調査確証技術開発の研究評価に係る業務」を受託し，実施した。

3. その他

「今後の地下水学会としての調査・研究活動のあり方」検討ワーキングを開催し、今後の調査・研究委員会の活動方針・組織体制等を検討した。

[公 4]：地下水に関する相談事業

HP「とりもどそうきれいな地下水」による情報発信、質問の受付と回答を行った。2013年度のアクセス数は約 40,000 件であった。質問コーナーにおいても 35 件の質問があった。

[他 1] 表彰関連

若手優秀講演賞を決定・表彰した。

[共通]

1. 国内外関連団体交流

- ① IAH JAPAN の事務局を当学会内におき、その事務業務の一部をおこなった
- ② IRID へ福島第一原子力発電所汚染水対策に関する技術提案をおこなった。
- ③ 地球惑星科学連合の各種委員会に委員を派遣した。
- ④ 地球惑星科学連合大会におけるセッション提案をおこなった。

2. 学会情報普及に関する活動

- ① 学会員を含む広く一般の方々を対象に、HP 上に学会及び関連団体等の最新情報を掲示・更新した。
- ② メール受信を希望する会員を対象に、メールニュースを発信した。
- ③ ウェブ会議の運用により、インターネットを通じた学会運営の効率化を図った。
- ④ 英文ホームページを運用した。

3. 会計

- ① 公益目的事業毎の会計体系内で、収支相償、公益目的事業比率 50% 以上の確保、遊休財産額の保有制限等の認定条件を維持するよう運営・管理した。
- ② 未納会費の徴収、経費の節減に取り組んだ。

4. 男女共同参画に関する活動

- ① 「若手交流会」など、若手活動の支援策について、年間を通じ議論した。
- ② 「若手交流会」（若手の交流を図る場）を、春季大会および秋季大会時に開催した。また、「若手交流会」の報告を、学会誌「すぷりんぐ」および学会ホームページに掲載した。
- ③ 「若手支援策に関するアンケート」を実施した。また、「アンケート」の結果を、学会誌「すぷりんぐ」および学会ホームページに掲載した。

5. 技術者継続教育に関する活動

- ① ジオ・スクーリングネット、JABEE 等へ参加した。
- ② ジオ・スクーリングネットのシステムを通じて、会員の CPD 登録対応を行なった。

6. その他

- ① 公益法人としての円滑な学会運営を図るため、事務局長を置き、同時に総務委員会を新しく組織した。

以上

公益社団法人 日本地下水学会 2013年度 損益計算書
 自 2013年4月1日 至 2014年3月31日

事業	公1 雑誌発行・定期講演会		公2 講習会, シンポ, 見学会		公3 技術開発・研究		公4 相談事業	
	予算	実績	予算	実績	予算	実績	予算	実績
会費収入	0	0	0	0	0	0	0	0
事業収入	3,983,000	3,565,290	1,190,000	1,494,850	1,900,000	1,890,000	0	0
寄付金収入	0	0	100,000	0	0	0	0	0
雑収入	0	179,716	0	0	0	0	0	0
収入計	3,983,000	3,745,006	1,290,000	1,494,850	1,900,000	1,890,000	0	0
事業費	5,574,500	5,405,349	1,410,000	1,738,638	1,940,000	1,472,964	80,000	135,834
管理費	902,750	662,691	216,660	265,077	288,880	477,138	0	132,538
支出計	6,477,250	6,068,040	1,626,660	2,003,715	2,228,880	1,950,102	80,000	268,372
収支差額	-2,494,250	-2,323,034	-336,660	-508,865	-328,880	-60,102	-80,000	-268,372

公共		公益事業合計		他1 表彰事業		法人		合 計	
予算	実績	予算	実績	予算	実績	予算	実績	予算	実績
3,281,500	3,224,000	3,281,500	3,224,000	0	0	3,281,500	3,224,000	6,563,000	6,448,000
0	0	7,073,000	6,950,140	0	0	0	0	7,073,000	6,950,140
0	0	100,000	0	0	0	0	0	100,000	0
0	0	0	179,716	0	0	0	8,176	0	187,892
3,281,500	3,224,000	10,454,500	10,353,856	0	0	3,281,500	3,232,176	13,736,000	13,586,032
1,344,000	812,690	10,348,500	9,565,475	40,000	97,801	0	0	10,388,500	9,663,276
0	132,538	1,408,290	1,669,982	72,220	53,015	2,810,490	1,445,224	4,291,000	3,168,221
1,344,000	945,228	11,756,790	11,235,457	112,220	150,816	2,810,490	1,445,224	14,679,500	12,831,497
1,937,500	2,278,772	-1,302,290	-881,601	-112,220	-150,816	471,010	1,786,952	-943,500	754,535

貸借対照表

2014年3月31日 現在

[単位：円]

科 目	金 額	
I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	11,683,505	
未収金	595	
前払い金	525,000	
流動資産合計		12,209,100
2. 固定資産		
その他の固定資産		
敷金	300,000	
什器備品	6,307	
その他の固定資産合計	306,307	
固定資産合計		306,307
資産合計		12,515,407
II. 負債の部		
1. 流動負債		
未払い金	27,942	
前受金	3,393,000	
流動負債合計		3,420,942
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		3,420,942
III. 正味財産の部		
指定正味財産		700,000
一般正味財産		8,394,465
(うち当期一般正味財産増減額)	754,535	
正味財産合計		9,094,465
負債及び正味財産合計		12,515,407

貸借対照表 内訳表
2014年3月31日現在

(円)

科目	当年度末 2014/03/31	前年度末 2013/03/31	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	11,683,505	9,852,249	1,831,256
現金手許有高	2,455	4,723	△ 2,268
振替貯金	5,815,068	7,089,178	△ 1,274,110
ゆうちょ銀行（社団法人口座）	5,622,240	6,917,350	△ 1,295,110
ゆうちょ銀行（旧口座）	192,828	171,828	21,000
普通預金	5,865,982	2,758,348	3,107,634
みずほ銀行築地支店（社団法人口座）	4,555,007	2,059,671	2,495,336
みずほ銀行築地支店（小口口座）	181,184	18,036	163,148
みずほ銀行築地支店（旧口座）	1,129,791	680,641	449,150
前渡金等	0	583,000	△ 583,000
編集委員会	0	463,000	△ 463,000
市民コミュニケーション委員会	0	120,000	△ 120,000
未収金	595	383,414	△ 382,819
編集委員会	0	383,414	△ 383,414
市民コミュニケーション委員会	595	0	595
前払金	525,000	525,000	0
前払家賃	525,000	525,000	0
流動資産合計	12,209,100	11,343,663	865,437
2. 固定資産			
その他の固定資産固定資産	306,307	333,827	△ 27,520
敷金	300,000	300,000	0
什器備品	6,307	33,827	△ 27,520
固定資産合計	306,307	333,827	△ 27,520
資産合計	12,515,407	11,677,490	837,917
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	27,942	16,560	11,382
行事委員会	27,602	0	27,602
企画委員会	340	0	340
その他未払い費用	0	16,560	△ 16,560
前受金	3,393,000	3,321,000	72,000
前受会費	3,393,000	3,321,000	72,000
流動負債合計	3,420,942	3,337,560	83,382
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	3,420,942	3,337,560	83,382
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	700,000	700,000	0
2. 一般正味財産	8,394,465	7,639,930	754,535
正味財産合計	9,094,465	8,339,930	754,535
負債および正味財産合計	12,515,407	11,677,490	837,917

2013 年度財産目録
2014 年 3 月 31 日 現在

〔単位：円〕

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
【資産の部】			
I 流動資産			
1 現金預金			
1) 現金		運転資金として	2,455
2) 振替貯金	東京貯金事務センター（社団法人口座）	運転資金として	5,622,240
	東京貯金事務センター（旧口座）	運転資金として	192,828
3) 普通預金	みずほ銀行築地支店（社団法人口座）	運転資金として	4,555,007
	みずほ銀行築地支店（小口座）	運転資金として	181,184
	みずほ銀行築地支店（旧口座）	運転資金として	1,129,791
3 未収金	市民コミュニケーション委員会会計口座	2013 年度委員会運営費用残金	595
4 前払い金	フクダエステート	事務局家賃（4 月～8 月分）	525,000
流動資産合計			12,209,100
II 固定資産			
1 特定資産			0
2 その他の固定資産			
1) 敷金	フクダエステート	事務局敷金	300,000
2) 什器備品	パソコン 1：学会事務局	公益目的事業、法人会計の共有財産	1
	パソコン 2：学会事務局	公益目的事業、法人会計の共有財産	6,306
固定資産合計			306,307
資産合計			12,515,407
【負債の部】			
I 流動負債			
(1) 未払金	行事委員会会計口座	2013 年度委員会運営費用不足金	27,602
	企画委員会会計口座	2013 年度委員会運営費用不足金	340
(2) 前受金	2013 年度分会費	公益目的事業、法人会計に関わる前受分	3,393,000
流動負債合計			3,420,942
II 固定負債			0
固定負債合計			0
負債合計			3,420,942
正味財産			9,094,465

公益社団法人 日本地下水学会 2014年度 事業計画書

日本地下水学会は、2010年8月5日に公益社団法人として以来、定款第3条「地下水に関する研究、技術開発及び普及に関する事業を通じて、地下水資源の保全と有効利用、地下水に関わる諸問題の解決に貢献し、社会の発展に寄与することを目的とする。」に基づき、広く社会の公益に資するための事業を展開すべく活動を行っている。2014年度事業計画書を以下に記す。

本学会における事業は以下のように分類されている。

公益事業－1 [公1]：地下水に関する学術結果等を収集、編集、公表する事業

公益事業－2 [公2]：地下水に関する講習会、シンポジウム、見学会等を開催する事業

公益事業－3 [公3]：地下水に関する特定テーマの技術開発、研究等を行う事業

公益事業－4 [公4]：地下水に関する相談事業

その他 [他1]：表彰事業

共通事業 [共通]：共通事業

それぞれの項目毎に事業計画を記す。

[公1] 地下水に関する学術結果等を収集、編集、公表する事業

1. 学会誌編集

- ① 会誌第56巻第2号、第3号、第4号、第57巻1号（総ページ400程度）を発刊する。
- ② 会誌掲載論文の電子公開を実施する。

2. 定期講演会の開催

【主催イベント】

- ① (公社) 日本地下水学会春季講演会
日時：2014年5月24日(土)
場所：東京都 東京大学 本郷キャンパス
- ② 第20回 地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会
日時：2014年6月19日(木)、20日(金)
場所：和歌山市 和歌山県民文化会館
主催：(公社) 日本地下水学会、(社) 廃棄物資源循環学会、(公社) 地盤工学会、
(公社) 日本水環境学会、(社) 土壌環境センター
- ③ (公社) 日本地下水学会秋季講演会
日時：2014年11月6日(木)～8日(土)
場所：熊本市 くまもと県民交流館パレア

[公2] 地下水に関する講演会、シンポジウム、見学会等を開催する事業

1. 講習会の開催

- ① 地下水シミュレーション(初級)講習会(仮称)
日時：2014年夏～秋2日間(予定)
場所：都内

②現場調査（水文調査）講習会

日時：2014年秋1日または2日間（予定）

場所：未定

2. シンポジウムの開催

①セミナー「なぜ、水循環基本法なのか」（仮称）

日時：2014年5月（予定）

場所：都内（予定）

②シンポジウム「水循環基本法と地下水」（仮称）

日時：2014年秋

場所：都内（予定）

3. 見学会の開催

湧水見学会「都区内の湧水めぐり・等々力溪谷（仮称）」を2014年夏に開催する。

4. 地下水に関する出前講演

HP上に設置した地下水に関する出前講演受付窓口より、地下水に関する出前講演を受け付け、必要に応じて実施する。

[公3] 地下水に関する特定テーマの技術開発、研究等を行う事業

1. 研究グループ活動

①地球温暖化と地下水の水資源評価に向けた課題抽出研究グループ」では、気候変動による地下水環境への影響に関する検討課題について検討する。

②地下水学の名著を読む研究グループ」では、地下水学の各分野における名著に相当する重要な論文を選定・解説し、「名著シリーズ」として学会誌へ掲載する。

③新規研究グループの募集活動を行う。

2. 受託事業

「地下水に係わる研究活動の評価」等の受託事業を実施する。

3. その他

「今後の地下水学会としての調査・研究活動のあり方」検討ワーキングを開催し、今後の調査・研究委員会の活動方針・組織体制等を取りまとめる。

[公4] 地下水に関する相談事業

HP「とりもどそうきれいな地下水」上で「地下水ブックガイド」を掲載する等の情報発信、質問の受付と回答を行う。

[他1] 表彰関連

①学会表彰規則に則り、学会賞、論文賞、研究奨励賞、地下水学術賞、技術賞、学会功労賞、の対象を選考、推薦し、若手優秀講演賞を決定する。

②学会細則に則り、名誉会員候補者の審議を行い推薦者がいれば理事会に推薦する。

[共通]

1. 国内関連団体交流

- ①外部機関との協力体制のあり方の検討・企画をおこなう。
- ②IAH JAPAN の事務局を当学会内におき、その事務業務の一部をおこなう。
- ③地球惑星科学連合の各種委員会へ委員を派遣する。
- ④地球惑星科学連合大会において、セッション提案をおこなうとともに、災害対策ユニオンセッションで本学会の災害対応について報告する。

2. 学会情報普及に関する活動

- ①学会員を含む、広く一般の方々を対象に、HP を通じた、最新情報の発信に努める。
- ②メールニュースによる、情報発信を強化する。
- ③インターネットを通じた学会運営の強化を図る。
- ④英文ホームページの運用を行う。

3. 会計関係

- ①公益目的事業毎の会計体系内で、収支相償、公益目的事業比率 50% 以上の確保、遊休財産額の保有制限等の認定条件を維持するよう運営・管理する。
- ③会員の増強を図るとともに、未納会費の徴収、経費の節減に取り組む。

4. 男女共同参画に関する活動

- ①男女共同参画および若手活動の支援策について、年間を通じ議論する。
- ②「若手交流会」（若手の交流を図る場）を、春季大会時に企画する。
- ③「若手セミナー」（若手の勉強・研究活動の促進を図る場）を、秋季大会時に企画する。
- ④「若手交流会」、「若手セミナー」の運営を担うための「若手の会」（仮称）を作る準備をする。

5. 技術継続教育に関する活動

- ①ジオ・スクーリングネット、JABEE 等への参加、活動を行う。
- ②ジオ・スクーリングネットのシステムを通じて、会員の CPD 登録に対応する。

6. その他

公益法人としての円滑な学会運営を図るため引き続き総務及び事務局機能の強化を図る。

以上

公益社団法人 日本地下水学会 2014 年度収支予算書

事業名	公益目的事業会計					公益目的外事業会計			法人会計	合計	
	公1	公2	公3	公4	公共	合計	その他1	会員相互			合計
	雑誌発行、定期講演会開催	講習会開催、シンポジウム、見学会	技術開発、研究	相談事業			表彰				
事業収益(収入)											
会費収入	0	0	0	0	3,282,000	3,282,000	0	0	0	3,282,000	6,564,000
参加費収入	1,785,000	1,690,000	0	0	0	3,475,000	0	0	0	0	3,475,000
広告費収入	310,000	0	0	0	0	310,000	0	0	0	0	310,000
販売費収入	1,870,000	0	0	0	0	1,870,000	0	0	0	0	1,870,000
受取寄付金	0	160,000	0	0	0	160,000	0	0	0	0	160,000
受託費用	0	0	1,900,000	0	0	1,900,000	0	0	0	0	1,900,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3,965,000	1,850,000	1,900,000	0	3,282,000	10,997,000	0	0	0	3,282,000	14,279,000
事業費(支出)											
給料	270,000	162,000	1,108,000	54,000	118,800	1,712,800	0	0	0	367,200	2,080,000
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時雇賃金	200,000	0	0	0	0	200,000	0	120,000	120,000	100,000	420,000
会議費	1,150,000	170,000	10,000	5,000	13,000	1,348,000	0	35,000	35,000	0	1,383,000
旅費交通費	656,000	774,000	586,000	128,000	107,600	2,251,600	0	665,000	665,000	122,400	3,039,000
通信運搬費	353,000	0	0	0	0	353,000	0	130,000	130,000	360,000	843,000
減価償却費	1,750	1,050	700	350	770	4,620	0	0	0	2,380	7,000
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	20,000	0	0	0	0	20,000	0	0	0	80,000	100,000
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	3,029,000	540,000	100,000	0	0	3,669,000	0	0	0	0	3,669,000
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	25,000	15,000	10,000	5,000	11,000	66,000	0	0	0	34,000	100,000
賃借料	603,500	575,100	155,400	77,700	170,940	1,582,640	0	0	0	528,360	2,111,000
保険料	8,000	5,000	0	0	0	13,000	0	0	0	0	13,000
諸謝金	0	791,000	360,000	0	0	1,151,000	0	0	0	50,000	1,201,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金	0	0	0	0	221,000	221,000	0	0	0	0	221,000
支払助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
委託費	122,500	120,000	0	0	0	242,500	0	0	0	0	242,500
支払利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有価証券運用損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	40,000	0	0	0	40,000	0	0	0	100,000	140,000
合計	6,438,750	3,193,150	2,330,100	270,050	643,110	12,875,160	0	950,000	950,000	1,744,340	15,569,500
収支	2,473,750	1,343,150	430,100	270,050	2,638,890	1,878,160	0	950,000	950,000	1,537,660	1,290,500